

記 載 例

(本支店勘定出金伝票)

広島県隔地払送金通知書

年度区分	区分	資金交付年月日	案内番号	金額
年度	1	年 月 日		

通知書の宛名(本人)

730-8511
広島市中区基町10-52
県 税 太 郎 様

上記の金額をこの通知書と引換えに広島銀行
の本店又は支店でお受け取りください。
年 月 日

※ 還付金は、広島銀行以外では受け取ることが
できません。

① 通知書の宛名(本人)の代わりに、受領代理人(県税花子さん)が銀行窓口を受け取りに行く場合

領 収 証 書

上記の金額を領収しました。

受取人とは、銀行に受け取りに行く人のことです
(受取人住所氏名)

広島市中区基町10-52
県 税 花 子

銀行に受け取りに行く人
が記入してください

〇〇年〇〇月〇〇日

※受領代理人を指定する場合は、下の欄に記入してください。

(受領代理人住所氏名)

私は、 広島市中区基町10-52
県 税 花 子

受領代理人とし、上記の金額の受領権限を委任します。

(委任者住所氏名)

広島市中区基町10-52
県 税 太 郎

この欄に記載した日を記入
を

〇〇年〇〇月〇〇日

通知書の宛名(本人)が
記入してください

注 意 事 項

- 次の場合には、記入前に、この通知書に記載の県税事務所までお問合せください。
 - ・個人の方で転居や改姓があった場合
 - ・本人死亡の場合
 - ・法人の商号変更等があった場合
 - ・破産管財人が受け取る場合
- 領収証書を書き損じた場合は、二重線で抹消してください。
- 還付通知の日から5年を経過しますと、時効により還付金を受け取る権利が消滅する場合がありますので、ご注意ください。
- 還付金の受け取り後は、この通知書は手元に残りませんので、必要に応じてコピーやメモをお取りください。

② 通知書の宛名(本人)が銀行窓口を受け取りに行く場合

受取人住所氏名欄のみ記入してください。 ※受領代理人以降の記入は不要です。

③ 通知書の宛名が「法人」の場合

受取人住所氏名欄に所在地、名称、代表者氏名を記入(ゴム印可)してください。
(株)や(有)などの略式記号は使用しないでください。 ※受領代理人以降の記入は不要です。